

Mihara Memorial Hospital

vol. 15

冬号

発行月 令和7年1月
発行責任者 院長

ひろせの風

木幡 一磨
脳卒中科部長

下井 章寛
脳卒中科

— 冬号のテーマ —

- 医師・経験者から繋ぐ知識のバトン
脳卒中特別講座

無料Wi-Fi

病院内で
使用できます



Free Wi-Fi



公益財団法人 脳血管研究所
美原記念病院
Mihara Memorial Hospital



脳卒中特別講座

当院では3年前から脳卒中月間である10月に、地域の方々へ脳卒中科医師による「脳卒中特別講座」を開催しています。本号では、2024年10月12日に開催した脳卒中特別講座の様子をお届けします。第1部は先生から学ぶ「脳卒中を知る」、第2部は経験者から学ぶ「脳卒中を経験した私が今伝えたいこと」の2部構成です。

第1部「脳卒中を知る」

講師：当院脳卒中科 部長 木幡一磨先生

脳卒中とは…

脳 = 脳に
卒 = 突然
中 = 何かがあたる

日本も海外も
同じ発想ですね

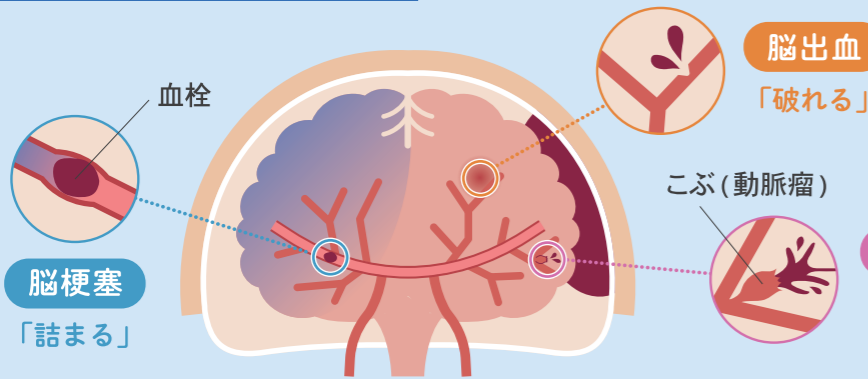
stroke
ポカんと
叩く

医療技術の進歩により、脳の血管に問題
が起きたことで生じる病気だということ
が現在では分かっています

脳卒中 = 脳の血管の病気
(脳血管障害)

検査のできない時代、人がバタッと倒れると
「脳に突然何かがあたった」ように見えたそうです

脳卒中3つのパターンと症状



頭の中を検査しないと
どのパターンか分からないため
「脳卒中」と一言で表現します

- 激しい頭痛がする
 - 顔の片側がゆがむ
 - 手足が麻痺する
 - 言葉がうまく話せない
 - 物が二重に見える
 - 立てない 歩けない ふらつく
 - 視野の半分が欠ける
- などの症状が突然起こります

脳梗塞

血管が詰まり、脳に栄養や酸素
が届かなくなり、脳の組織が
壊れてしまう。一度壊れた場所は
基本的に元に戻らない。

くも膜下出血

脳の血管にこぶ(動脈瘤)が発生し、
破裂することで発症する。治療
しない限り何度でも破裂する可能
性がある。全体の3分の1程度しか
社会復帰できないとされる。

脳出血

脳の血管の一部が切れて血液が
漏れ出す。血の塊ができ周囲の
脳組織にダメージを与える。高
血圧が続くと脳の血管に負担が
かかり、破れやすくなる。



木幡一磨先生



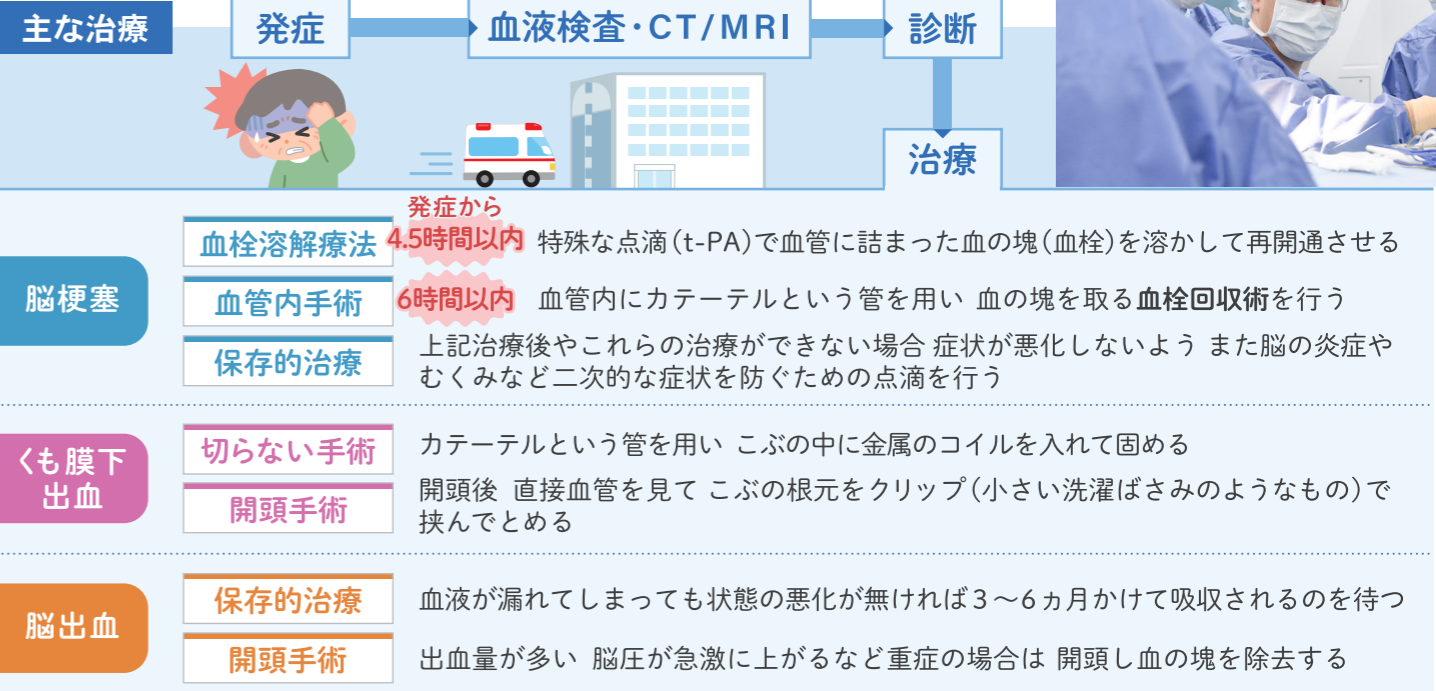
桑子陽一さん

診断：脳梗塞
2020年12月に発症し入院
2021年1月に手術

高橋嘉洋さん

診断：くも膜下出血
2023年3月に発症し入院
入院翌日手術

妻：有子さん



第2部「脳卒中を経験した私が今伝えたいこと」

進行：当院脳卒中科 部長 木幡一磨先生

ゲストスピーカー：桑子陽一さん / 高橋嘉洋さん・有子さん夫妻

**ご自身が病気になられたとき
のことは覚えていますか？**

桑子さん 大体は覚えています。
脳梗塞は2回経験していて、1回
目は点滴治療のみで10日で退院
しました。2回目は仕事からの
帰宅後、指の感覚がなく言葉が
出ないんです。妻に「おかしい」
と言われましたが、「どうせ明日
検診だから今日は行かない」と
言い、結局行きませんでした。

木幡 病院にはすぐ行った方が
良かったですね。でも当事者になる
と様子を見てしまうんです。実際
は桑子さんは脳梗塞により脳の
左側の血管が詰まり、1ヵ月半くらい
点滴とリハビリ治療が必要でした。

今日いらしている皆さんもそう
です。一般的に右利きの方、9割の
人の言語中枢は左側に存在してい
ます。そのため左側の脳が損傷し
た場合、言語に関しては重症化し

やすいんです。例えば「これは何
ですか?」と言われたときに、言葉
としては理解していますが、言葉に
できないということが起きます。
その他、右側の身体に力が入らな
いとか、感覚が鈍いとか痺れたり
します。また、桑子さんの場合は
失行(しっこう)と言いますが、物の
使い方が分からないという症状も
出現しました。今、桑子さんは普通
に見えますが、リハビリも大変



木幡先生

過酷だったと思います。イライラしてしまうこともありましたよね。でもしっかりリハビリをやり切ったから、元気になった今があるのだと思います。

木幡 高橋さんは、初めはどんな症状でしたか？

高橋さん 発症したのが2023年3月、会社で発症しました。その日は娘の誕生日でした。発症する1ヵ月前から耳が詰まったような感じがあり、鼻をつまむと空気がポンと抜けるんですが、おかしいと感じていました。軽いめまいもしていましたが、頭痛の症状はありませんでした。疲れているのかなと思っていましたが、1ヵ月くらい経った頃、耳の空気がポンと抜けたと思ったら、その後上下(天地)が分からず視界がグニャグニャになりました。時間にして4～5分くらいでしょうか。その後一度その症状は治まりましたが、今度は声が出なくなりました。会社の人に何とか伝えようと咄嗟に「頭が…」と言ったんです。すぐに社長が救急車を呼び、美原記念病院に運ばれました。

木幡 1ヵ月前から変だったということですが、奥さんはどう思っていましたか？

高橋さん妻 私は全く分かりませんでした。年齢的にも色々出てくる

ので、そういうものなのかなと思っていました。

高橋さん 5年前にも頭痛で、美原記念病院でMRIを撮ったことがありましたが、「異常がない」とのことでした。よくよく考えたら、高血圧の薬を飲み始めた頃でした。その後4年間は検査していませんでした。

発症後だけでなく手術後も頭痛があり、あの苦しみはもう味わいたくないです。体調がどこかいつもと違うなと思ったら病院に行った方がいいですね。



高橋さん

木幡 ありがとうございます。皆さんの中にも「耳鳴りや耳が抜ける感じが普段からある」とドキドキしている方がいるかもしれませんが、すべての人がそういった症状で始まるわけではありません。実は高橋さんの症状は、教科書に書いてあるくも膜下出血の症状にはあまり当てはまりません。一般的には、バットで頭を殴られたような痛みで始まると言われていて、いずれの場合も「おかしいな」「いつもと違う」と自分や家族が感じたら、すぐに病院に行き検査を受けてください。

病気を体験して一番辛かったことはなんですか？

桑子さん 入院中、言葉が出ないことが一番辛かったですね。記憶が

飛んでいてあまり覚えていませんが、自分の思ったことが伝えられない、伝わらない。すごく悔しかったのは覚えています。

木幡 身体の痛みなどはなく、桑子さんはしっかりしていたので、思い通りにいかないことが非常にストレスだったわけです。当時、僕もイライラする桑子さんに「まあまあ」ってなだめたのをよく覚えています(笑)。

本人も大変ですが、支える家族も大変です。治療は時間がかかりますからね。高橋さんはどうでしたか？

高橋さん 発症時と手術後の頭痛です。とにかく痛くて痛くて。二度と味わいたくない、何とも言えない痛みです。あまりの痛さに嘔吐してしまうんです。1週間くらい痛みと吐き気で眠れないのも辛かったです。

木幡 そうですよ。誤解がないようにお伝えしておきますと、手術が悪かったわけではありません。手術はとてもうまくいきました(笑)。我々も様々な強い薬を使って痛みのコントロールに努めますが、なかなか難しいのが現実です。

木幡 コロナにより面会制限があり、お子さんたちには会えなかったんですよ。

高橋さん はい。娘には全く。娘は「私の誕生日に何してくれたんだ」という感じでしたね(笑)。

木幡 高橋さんが元気になられたから笑ってお話できることです。しかしそのまま亡くなってしまったり、後遺症が残ったりするケースもあります。娘さんにとっても非常に大

きなトラウマになった可能性もありましたから、元気になって本当に良かったですね。

再発しないように気を付けていることはなんですか？

桑子さん 一般的に言われている水をたくさん飲む※。また温度差で急に血圧が上がるのは良くないと聞くので、急に身体が冷えるようなことはしないようにしています。食事や運動も普通に行っています。(※個人差がありますので各主治医にご確認ください)



桑子さん

木幡 桑子さん、それまでの習慣で何かやめたことありませんでしたか？

桑子さん あっ!そうです。たばこをやめました!

木幡 そうですよ。一番大事なことです!

桑子さん たばこはついつい吸って

しまっていたんですよ。ストレスを感じたときや、ゴルフのラウンドの合間に。ただ今回の脳梗塞でやめました。お酒の量は変わらないです(笑)。
木幡 たばこは本当に良くないです。脳梗塞は年配の方の病気だと思うかもしれませんが、最近入院された人で20～30歳代前半の方もいます。全員に共通するわけではありませんが、多くの方が喫煙者です。電子たばこも身体に良くない印象です。でも、たばこってなかなかやめられないですよ。

木幡 高橋さんはいかがでしょうか？

高橋さん 私の場合は、退院後は妻のしっかりした食事管理のもと、早食い、食べる量、脂っこいものを控えるようにしています。あとは運動です。空いている時間があれば妻と一緒に手を繋いで公園を歩いています(笑)。

他には好きだった甘い飲物を控え、桑子さんと同じく水分を多めに摂るようにしています※。(※個人差がありますので各主治医にご確認ください)

木幡 ありがとうございます。奥さん

はどうですか?再発に気を付けていること。今、奥さんが主導権を握られているお話が出ましたが。

高橋さん妻 夫は手術や入院で一度は痩せましたが、ほぼもとに戻ってしまいました(笑)。病気になって良かったことと言えば、たばこを止めたことですね。食べることにしても管理栄養士の方から指導いただき、ご飯(糖質)の量を減らすなど栄養管理を引き続きしっかり行っています。



妻:有子さん

木幡 素晴らしいですね。患者ご本人だけに任せず、一緒に寄り添ってくれる人、サポートしてくれる人がいたらより頑張れるのではないのでしょうか。皆さんも今日の桑子さん、高橋さんご夫妻のお話を是非参考にさせていただければと思います。

その他木幡先生からのアドバイス

塩分の摂りすぎに注意しよう!

塩分は体に水分を溜め込む性質があり、むくんだり、高血圧になるためです。



心臓疾患の方は

水分の摂りすぎに注意しよう!

心臓に関連した病気をお持ちの方は、水分の摂りすぎはむしろ逆効果になることがあります。主治医の指示に従ってください。



健康診断や脳ドックを受けよう!

定期的に身体をチェックし、早期発見、早期治療が大切です。

問い合わせ先

平日9:00～17:00(土日・祝日除く)
TEL: 0270-24-3355 まで

私の仕事について

言語聴覚士はリハビリのひとつを担う職種であり、話す・聞くといったコミュニケーションと食べることに専門的に関わる職種です。コミュニケーションという言葉を使って話す・聞くことにとらわれがちかもしれませんが、言葉はひとつの手段に過ぎません。実は表情や身振り、絵カードなど言葉以外のコミュニケーションの方が多いと言われています。言語聴覚士は言葉の訓練を行いながらも、現状困っている意思伝達について生活の中で確立することも重要な役割です。

食べることは生きるための栄養補給のみならず、美味しいものを食べたり家族と食卓を囲んだりといった楽しみや生きがいにも繋がります。言語聴覚士は、そのような食事の楽しみや生きがいを再獲得することを目指して支援しています。



▲ 患者さんの飲み込みの状態を確認



5階病棟
リハビリテーション課

言語聴覚士

小野 睦実

趣味：サッカー観戦
ドラム

言語療法室

6

業務を行ううえで大切にしていること

脳卒中になると失語症で話すことが難しくなる患者さんがいます。自分の言いたいことが言えない歯がゆさ、くやしさを大きなストレスを感じる方が多いです。私は言語聴覚士として、そのストレスを少しでも軽減することができるよう努めています。また、食べ物を飲み込むことが難しくなる嚥下障害になると栄養補給の観点から管の挿入を



▲ 管理栄養士と食形態について検討

余儀なくされます。この管が一日でも早く抜け、一日三食口からごはんを食べられるようになることにこだわり支援しています。これらが達成され、患者さんが喜びを感じ、生活が豊かになっていくことを、患者さんと共有することにやりがいを感じます。

皆さまへ

私たち言語聴覚士は専門的な立場から患者さんのニーズを引き出し、他職種と協同して患者さんの生活を豊かにしていくことに日々励んでいます。当院では患者さんの背景や思いを考慮し、一人ひとり患者さんに合った治療方針を立てます。

コミュニケーションや食事に関して不安なことや疑問などありましたら、遠慮なく私たち言語聴覚士にお声掛けください。

連携医紹介

当院では地域のかかりつけ医との連携強化に努めています

Q1. 患者さんと接する時に意識されていることは？ Q2. 先生の『モットー』は？ Q3. 地域の皆さんへメッセージを！

患者さんの心と身体を
診るかかりつけ医

鈴木医院

診療科目

■内科 ■神経内科 ■小児科



院長
鈴木英男 先生

出身地：群馬県伊勢崎市
出身校：帝京大学医学部
趣味：音楽鑑賞

Q1. 早期発見、早期治療を心がけています。プライマリーケア(一次初期医療)を中心にっており、必要に応じ迅速に適切な医療機関へ紹介するようにしています。

Q2. 『主観的に診る、俯瞰的・客観的に診る』患者さんの訴える症状や不安、声をしっかり聞くことと、医師として患者さんの身体や心の症状・病気を俯瞰的・客観的に診る、この両者の視点をもつことが大切だと思っています。

Q3. 当院には頭痛やめまい、しびれなどの神経内科的な症状や心療内科的な症状で来院される方が多いですね。私自身、脳神経外科出身ですが内科全般を診療しておりますので、気になる症状があれば気軽に受診してください。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
8:45～12:30	○	○	○	○	○	○	—
14:30～18:00	○	—	○	—	○	—	—

休診日

■火曜午後 ■木曜午後
■土曜午後 ■日曜 ■祝日

お問合せ先

住所：〒372-0044 群馬県伊勢崎市八坂町5-8 TEL：0270-25-1798
URL：http://w01.tp1.jp/~a680057689/index.html

外国人の方の
診療も可能

医療法人 善心会

かえでクリニック

診療科目

■内科 ■循環器内科



院長
小林正人 先生

出身地：群馬県利根郡昭和村
出身校：自治医科大学医学部
趣味：ゴルフ・スキューバダイビング

Q1. 不必要な検査や処方ほしないことがモットーです。お薬だけだしておきますという無診察投薬は医療の質を下げることになりかねません。症状をよく聞き診断したうえで、しっかりと説明することを心がけています。

Q2. 『オンとオフを切り分ける』勤務経験のあるアメリカで学びました。24時間365日の働き方では医療従事者も疲弊してしまいます。メリハリのある生活で、家族やプライベートも大切にしながら診療にも力を入れたいと思っています。そしてこのことが医療の質を担保することにも繋がると思います。

Q3. まずは何でもご相談ください。専門的な検査が必要な場合は、適切な医療機関を紹介します。また英語が話せることが強みですので、外国人の方もどうぞ気軽にご来院ください。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00～12:00	○	○	○	—	○	—	—
14:00～17:00	○	○	○	—	○	—	—

休診日

■木曜 ■土曜
■日曜 ■祝日

午前：外来完全予約制・訪問診療 午後：外来

お問合せ先

住所：〒372-0812 群馬県伊勢崎市連取町158-3 TEL：0270-61-6619
URL：https://zenshinkai.jp/kaede.html

お知らせ

Instagramはじめました

美原記念病院公式Instagramを開設しました。

患者さんや地域の方々、また学生の方々にも参考になるような情報を発信しますので、ご興味のある方は是非フォローをお願いいたします。

アカウント名

Q miyara_memorial_hosp



脳リハビリテーションのご案内

記憶力や判断力など認知機能の低下が見られる方を対象に
医師の指示のもと6ヵ月間のリハビリテーションを行います

◆ プログラム内容 ◆

毎週金曜日の午後(祝日を除く) **1回80分** のプログラムです!



リハビリ担当者とマンツーマンで色々な運動を一緒に行います

頭を使いながら軽い運動(エクササイズ)を行います

参加者の皆さんと音読や計算間違い探しなどを行います

◆ お問い合わせ ◆ 認知症疾患医療センター TEL: 0270-20-1700 まで

お問い合わせ先

公益財団法人 脳血管研究所 美原記念病院

〒372-0006 群馬県伊勢崎市太田町366 <https://miyara-ibbv.jp>

TEL : 0270-24-3355 FAX : 0270-24-3359 E-mail : miyara-hosp@miyara-ibbv.jp

